

平成19年度第1回鹿児島市行政改革推進委員会 会議概要

日 時：平成19年7月5日（木）13：30～15：30

場 所：本館2階特別会議室

1 開 会

2 協 議

【委員会での主な意見等】

①平成18年度行政改革実施計画及び行政改革実施計画（平成19年度以降）について

- ・ 指定管理者制度を導入した後で効果をどのように評価していくかは確立していない面がある。単に採算だけでなく、サービスの質的な向上や運営の透明性など、いろいろな観点から評価していく必要がある。
- ・ 学校給食のセンター化を導入した場合は、保護者の声をしっかりと聞いてもらえるような仕組みを作っていただきたい。どのような効果があったのか、どのような問題点があるのかといった点まで把握する仕組みを整えるべきである。
- ・ 行政改革の効果をいかに多くの市民に理解していただくかが重要である。市民にとって便利になったとか、税金がうまく使われているとかいったことを実感していただくことは、市民が市政に参画する意識を育てることにもつながると思うので、積極的に検討して欲しい。
- ・ 市民サービスの現場で働いている市役所の若い人たちを講師として職員研修を行うなど、工夫をして継続的に改善が図られる仕組みを整えていけば、現場サイドでの改革は進んで行くと思われる。
- ・ 19年度実施予定の市民意識調査については、全ての市民が厳しい財政状況を理解しているわけではないため、費用対効果を考えず、サービスを要求する意見が多くなる可能性もあると思われることから、結果の分析は慎重に行って欲しい。 など

②民間活用検討会意見まとめについて

- ・ これからNPOが民間との協働の場面に出てくるということであれば、職員研修において、民間企業だけではなくNPOにも派遣するなど、どのような活動が行われているかを理解したうえで活用していただきたい。 など

3 閉 会